

田畑の今後をお考えなら、農地流動化協力員に相談を。

農地等の利用の最適化を推進する農地流動化協力員が各区に配置されました。任期は平成 29 年 4 月 1 日から 3 年間です。農業の担い手の多くは 70 歳以上と高齢化が進んでおり、新規就労者の多くは定年退職して農業に携わるといふもので若い就農者は少ない現状です。農地が遊休・荒廃農地とならないように新しい担い手を確保する活動を、長野市農業委員と農地利用最適化推進委員と連携して行っていく予定です。

お気軽に相談してください。

【主な活動の柱】

- ①農地の有効活用……担い手への農地利用の集積・集約化の推進
- ②遊休荒廃農地の解消……発生防止、解消の推進
- ③担い手の確保……新規就農者等農業参入の支援

【農地流動化協力員一覧表】

地区	氏名	電話	有線	備考
檀田	神頭 信男	241-7370	—	
徳間	竹腰 鍾(あつし)	241-8757	5425	
東条	原田 春夫	295-3151	5604	
上野	中澤 基昭	295-6805	5760	
田中	徳武 次郎	295-2503	5851	
田子	池田 久幸	296-7944	6128	農地利用最適化推進委員
吉	関 正和	296-3973	6234	長野市農業委員

※上記以外の地区の方は池田久幸、関正和にご相談ください。

今年も盛大に

コミわか 土曜朝市 を始めます！

昨年も実施して好評だった「コミわか土曜朝市」を 7 月 1 日土曜日から開店します。

軽トラやテントでの農産物類が主体ですが、豆腐、味噌、菓子、蕎麦などのお店も出ています。また、お茶のみコーナーもありますので、買い物の合間にお立ち寄りください。近所お誘いあわせてのおこしをお待ちしております。

今年も貯まると商品がもらえるポイントカードを続けます。お盆にはお花市、12 月には野沢菜祭り、季節に応じた様々なイベントも計画しております。朝市カレンダーを差し込んでありますので、活用してください。



開店日…7月1日～12月2日の奇数週の土曜日

(雨天の場合は翌日曜日に延期)

当面の開催日：7月1日・15日・29日

8月11日（お花市を予定しています）

時間…午前8時15分～ 概ね1時間

場所…若槻大通り徳間のファミリーマート様の駐車場



※農産物などを出店したい方、スタッフとして参加したい方は

「コミわか事務局 266-0034 コミわか土曜朝市の会」まで

お問い合わせください。

若槻地区自主防災会連絡協議会総会と研修会を開催しました！

5月13日(土) コミュニティセンターにおいて、若槻地区自主防災会連絡協議会の総会と研修会を行いました。

総会では、29 年度事業として、宝くじのコミュニティ助成により、劣化の進んだ各区のホース格納箱とホースの交換を行うことが承認されました。

研修会では、2 年前の神城断層地震において「死者ゼロ、白馬の奇跡」と呼ばれた白馬村の区長や住民はどのように対応したのかを学びました。また、吉区、稲田区で行われている災害活動に関する事例発表があり、あらためて各区の防災活動を見直すきっかけとなったようです。

今年度も若槻地区の防災関係者の連携を密にして、地域の災害対応力の向上を図るため活動してまいります。

(自主防災会連絡協議会)



防災備蓄倉庫が新設されました！

市が各地に設置を進めている防災備蓄倉庫が、避難所に指定されている徳間小学校に新たに設置されました。5月7日(日)の物品搬入にあわせて、区長に備蓄品の説明がありました。

保存食ばかりではなく、救助や避難生活のための備品もあり、その使用方法を各区の防災訓練で確認することも必要となります。



防災倉庫備蓄品 (主なもの)	
食料・飲料水	飲料水、サバイバルフーズ、炊き出しセット、緊急用浄水装置
救助資機材	ノコギリ、ロープ、油圧ジャッキ、担架
水防資機材	スコップ、土のう空袋、ブルーシート
照明器材	発電機、投光器、ガソリン携行缶
トイレ	簡易便器 (テント付)、汚物処理剤
救助・汎用生活用品	折り畳みリヤカー、簡易間仕切り、毛布、三角巾、下着セット、オムツ、生理用品